

第59回欧州建設機械化視察団 団員募集のお知らせ

bauma 2010(ドイツ・ミュンヘン)

本協会は毎年海外視察団を派遣し、海外の建設機械及び施工技術を見聞し、我が国の建設機械化の発展に寄与して参りました。本年度も関係各位のご要望にお応えして、下記要領により海外視察団参加者を募集し派遣することになりました。今回の視察の主目的は、ドイツ・ミュンヘンで開催される国際的な建設機械及び建設資材等の展示会“bauma 2010”の視察です。3年ごとに開催されるこの展示会では世界最大規模の展示会で、50カ国3000社以上/団体が出展を予定しており、最新の建設機材、サービス、そして技術を一望することができます。そのほか、ドイツ・フランクフルトにおけるインフラ整備、都市再開発の工事現場視察等を予定しております。

関係各位におかれましては、最新の国際的な建設機械の動向をキャッチするとともに、ヨーロッパの基盤整備状況を視察することにより、今後の事業展開に役立つものと思われまます。多数の方々にご参加賜りたく、ご案内を申し上げます。皆様のご参加をお待ち致しております。

【展示会概要】

【開催地】ドイツ・ミュンヘン 【期 間】2010年4月19日(月)～25日(日)
 【周 期】3年毎 【主 催】ミュンヘン見本市会社
 【会 場】ドイツ・新ミュンヘン国際見本市会場 【出展社】3,002社(2007年実績)
 【入場者】501,523人(2007年実績)

【主要出品目】

建設機械、建設用車両、リフト、コンベヤー、建設機器・工具、特別システム、コンクリート・モルタル処理・製造、型枠、足場、鉱業用原料抽出機械、原料処理、選鉱、建材用セメント・石灰・石膏製造、コンクリート・コンクリート製品・プレハブ構成材製造機械・システム、アスファルト製造機械・プラント、予混合ドライモルタル・漆喰・スクリード製造機械・プラント、石灰砂岩・発電所残渣使用建材製造・プラント、石膏・石膏ボード製造機械・システム、建材処理・包装トランスミッション・流体技術、発電ユニット、付属品、摩耗部品、サービス、検査、測定、プロセス制御技術、通信、ナビゲーション、作業安全 など

日 程 表

日次	月日曜	発着地/滞在地名	発着現地時刻	交通機関名	摘 要
1	2010年 4月18日 (日)	東京(成田)発 ミュンヘン着	午 前 夕 刻	航 空 機 専 用 バス	空路、ミュンヘンへ(欧州1都市乗り継ぎ) 到着後、ホテルへ (フュッセン泊)
2	4月19日 (月)	ミュンヘン滞在	終 日	専 用 バス	◎bauma 2010国際建設機械見本市視察 (フュッセン泊)
3	4月20日 (火)	ミュンヘン滞在 ミュンヘン発 フランクフルト着	午 前 夕 刻 夜	専 用 バス 航 空 機 専 用 バス	◎bauma 2010国際建設機械見本市視察 空路、フランクフルトへ 専用バスにてホテルへ (フランクフルト泊)
4	4月21日 (水)	フランクフルト滞在	終 日	専 用 バス	◎フランクフルト建設現場状況視察 (フランクフルト泊)
5	4月22日 (木)	フランクフルト滞在	終 日	専 用 バス	◎フランクフルト建設現場及び周辺視察 (フランクフルト泊)
6	4月23日 (金)	フランクフルト発	午 前	航 空 機	空路、帰国の途へ(欧州1都市乗り継ぎ) (機内泊)
7	4月24日 (土)	東京(成田)着	午 後		到着後、入国審査及び通関手続終了後、解散

※ 発着地及び交通機関は変更になることがあります。

視察期間：平成22年4月18日(日)～4月24日(土) 5泊7日

視 察 地：ミュンヘン・フュッセン・フランクフルト(3都市)

催行人員：最少催行人員10名(添乗員同行)

参加費：お一人様365,000円(1人1室)(空港税・燃油サーチャージ別途)

締 切 日：募集締切日は2010年3月12日(金)

募集パンフレット請求先⇒ 近畿日本ツーリスト(株) 虎ノ門公務旅行支店 担当：川口/宮(キュー)

TEL03-3502-2921 FAX03-3502-2920

<営業時間/月～金：09：30～17：30> *この広告でのお申し込みは受け付けておりません。まずは資料(パンフレット)を上記宛てまでご請求ください。

<管理番号：044909121028-K-SSW>

●視察企画に関するお問い合わせ●

社団法人 日本建設機械化協会
 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館2階
 TEL03-3433-1501 FAX03-3432-0289
 担当：齋藤 清志